

2024年5月18日

## AALA ニュース 第157号

### 内容紹介

#### 01 A・G 「ウクライナ最前線は米支援の大惨事を懸念」

「西側」は米による追加軍事支援を歓迎しているが、前線地域の人々の中には、戦争が長引き、利益をえるのは悪者だけと考えている人たちもいる。

#### 02 M・R [欧米は大量虐殺より反ユダヤ主義が重要問題]

マンスリー・レビューへのオーストラリアからの投稿。イスラエルによるガザ攻撃で、欧米の権威が失墜した。これは一世代前から続いてきた脱植民地化の進行を加速させたと説く。

#### 03 クリス・ヘッジズ「大学の中の反乱」

大量逮捕と停学、退学、立ち退きに直面している全米の大学生こそ、ガザでの虐待を阻止する最後の、そして最大の希望だ。米ジャーナリストの迫真ルポ。

#### 04 ガザ停戦提案の全文

カタール、エジプトの仲介による停戦案。ハマスは受け入れを発表したが、イスラエルとアメリカは無視して、ラファ攻撃を続行。

#### 05 L・R 大将 「ラ米・カリブ地域への革新的な米戦略」

アメリカ南方軍司令官のリチャードソン大将が、米大西洋評議会でのインタビューに「米国の裏庭」確保の戦略をあからさまに語っている。

その他の記事は「鈴木頌 AALA ニュース編集日記」で参照できま

す ([aala\\_news の編集日記 \(livedoor.jp\)](https://aala_news.livedoor.jp/))

